

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年01月30日

計画の名称	快適で潤いのある生活環境形成のための県立都市公園整備（2期）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	鹿児島県											
計画の目標	県立都市公園の整備により、県民のスポーツ・レクリエーション活動の場の確保と快適で潤いのある生活環境の形成を図る。また、公園施設長寿命化計画に基づき計画的に施設の維持管理や改築・更新を行い、公園施設の安全確保と維持管理費の縮減を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,740	A	1,740	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	県立都市公園における年間利用者数を156万人（H26～H30の平均値）から160万人（R1～R5の平均値）に増加させる。 対象期間における年間公園利用者数の平均値を算出 年間利用者数（5年平均値）＝R1からR5における公園利用者数合計 / 5か年	156万人	万人	160万人
2	公園施設長寿命化計画に基づき公園施設の改築、更新を行う。 公園施設の改築、更新を行った公園数の算出 公園施設の改築、更新が必要な公園のうち、1施設以上の整備を行った公園数	0公園	公園	5公園
3	公園利用満足度を増加させる。 公園利用満足度調査による満足度合の算出 満足度の割合＝満足度調査人数 / 満足度合の高い人数	50%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接							R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	—	—	都市公園事業（吹上浜海浜公園）	109.9ha 多目的トイレ整備	南さつま市	■	■				50		—	
	A12-002	公園	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	—	—	公園施設長寿命化対策支援事業	吉野公園ほか4公園における遊具等の改築・更新	鹿児島市ほか	■	■	■	■	■		150		策定済
	A12-003	公園	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	—	—	公園施設長寿命化計画策定	大隅広域公園ほか8公園における長寿命化計画の策定	鹿屋市ほか					■		40		—
	A12-004	公園	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	—	—	都市公園事業（谷山緑地）	14.8ha 園路、広場、多目的施設等	鹿児島市		■	■	■	■		300		—
	A12-005	公園	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	—	—	都市公園事業（北薩広域公園）	102.3ha 園路、広場、橋梁等	さつま町	■	■	■	■	■		1,200	3.83	—
											小計							1,740		
											合計							1,740		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	95	50	80	56	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	95	50	80	56	
前年度からの繰越額 (d)	16	52	33	51	
支払済額 (e)	59	69	62	70	
翌年度繰越額 (f)	52	33	51	37	
うち未契約繰越額 (g)	0	15	6	30	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	14.7	5.3	28.03	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		3月補正予算による。		計画調整に不測の日数を要したため	

